

ふかえりのわくわくFP通信

2025年2月号

ちょっと気になる「資産運用」「保険」「年金」などお金についての話題をお届けします。

公式LINE&プレゼント

ぜひご登録下さい。

メルマガやFacebookなどでは書いていないタイムリーな経済ネタをアップしています。

「へえ～！そうなんだあ！」とお楽しみください。

QRコードをスマホで読み取って「友だち」登録！
うれしい情報をLINEでお届けしています。



<https://lin.ee/5LH0Qoi>

ご登録いただき、
「お名前(フルネーム)、プレゼント希望」と
メッセージを送って下さいね。

宝島社の『大人のおしゃれ手帖特別編集 暮らし上手な人の、節約のくふう (TJMOOK)』

<https://amzn.asia/d/2YYI9vQ>

1冊ですが、抽選でプレゼントします！
(2/5締め切り)



確定申告

2月17日(金)から3月17日(月)まで

還付申告は、確定申告の期間外でも可能です。申告期間中の税務署の混雑を避けるため期間外に申告、またはスマホでの申告を検討してはいかがでしょうか？

すでに年末調整をした方でも確定申告をしたほうが良いのは以下のような場合です。

- 年末調整で控除書類の提出ができなかった
- 年末調整以降に扶養家族ができた
- ふるさと納税をして「ワンストップ特例制度」を利用していない
- 寄付をした
- 住宅ローンを組んだ
- 給与所得者の特定支出控除がある
通勤等で転居費がかかった場合
職務に必要な資格取得、書籍の購入
単身の人の帰宅費用、など
- 医療費の支払いが10万円を超えている
- 災害や盗難で被害にあった
- 年末調整をしていない（中途退職して年内に再就職していない場合など）

このような場合には、還付が受けられることがあります。対象になるか気になる場合には、税務署に問合せをしてみてください。思いのほか丁寧に教えてくれますよ。

「みらいのお金クリニック」
アルシアコンサルティング株式会社
深川 恵理子

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町2-3PHビル2階
TEL 0466-54-8417 CALL 090-8437-5259

[HP click](#) ◀ [Blog click](#) ◀ [LINE friend](#) ◀ [Twitter follow](#) ◀



人生の3大支出の1つ、教育費！！



街中で受験生を見かけることが増える季節になりました。今年は例年にも増してインフルエンザが猛威を振るっています。受験生がいるご家庭では、健康管理に気をつけ、これまでの努力の成果を十分に発揮できることを願っています。

受験応援グッズとしてチョコレート菓子はよく知られていますが、最近は意外なものが流行しているようです。

マンホールは、“落ちない”・“滑らない”ことから、縁起が良いことから国土交通省のHPでも紹介されています。

南三陸のタコのキャラクターグッズも人気です。タコは英語で“オクトパス (octopus) ”、“置くとパス (試験に合格する)”という語呂合わせから注目されています。

合格後に気になるのは、入学金などの教育費でしょう。**教育費は、「住宅資金」「老後資金」と並ぶ人生の3大支出とされています。**

必要な費用を把握し、しっかりと準備を進めましょう。

下表は、幼稚園（3歳）から高校3年までの15年間の学習費の総額です（令和5年度 子供の学習費調査 文部科学省）。

		公立 (円)		私立 (円)	
		総額	内学校外	総額	内学校外
幼稚園	3歳	149,591	55,629	335,350	97,158
	4歳	166,969	97,842	323,783	167,000
	5歳	215,617	123,700	378,954	199,352
小学校	第1学年	398,268	199,002	2,202,541	666,231
	第2学年	268,137	174,222	1,628,139	631,148
	第3学年	295,461	203,152	1,772,477	638,981
	第4学年	305,403	209,230	1,682,848	698,266
	第5学年	354,437	243,020	1,782,459	812,325
	第6学年	395,672	264,573	1,905,930	880,573
中学校	第1学年	545,420	278,510	1,869,839	371,556
	第2学年	473,578	341,630	1,281,980	362,056
	第3学年	607,215	445,995	1,519,770	539,226
高等学校 (全日制)	第1学年	700,292	195,396	1,274,274	231,045
	第2学年	581,984	227,068	978,509	285,096
	第3学年	505,052	320,323	824,452	276,564

幼稚園から高校まで全て公立だと約596万円、一方全て私立だと1976万円になります。

学校外の支出は塾や習い事です。小学校まではこの割合がかなり多いことがわかります。

下表は大学進学のコストです（文部科学省「令和5年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金等平均額」）。

	国立	私立文系	私立理系
入学料	282,000	223,867	234,756
授業料	535,800	827,135	1,162,738
施設設備費		143,838	132,956
実験実習料		6,953	36,835
その他		73,955	41,290
初年度納入額	817,800	1,275,749	1,608,576
2年目以降	535,800	1,051,881	1,373,819
4年間の総額	2,425,200	4,431,392	5,730,033

大学進学の場合は、これに加えて受験料が必要になります。また、自宅外で受験する場合は交通費、自宅外の大学に進学する場合は下宿代も必要になります。

全国大学生生活協同組合連合会の第59回学生生活実態調査によると下宿生の収入合計は129,240円、そのうち仕送り額は70,120円でした。最も大きな出費は住居費で、平均53,000円でした。また、食費も気になる項目です。

下宿生の月の食費は25,880円と1日当たり約860円です。この調査は2023年の負担額（2024年発表）を基にしています。そのため、昨今の物価上昇を踏まえると、さらに厳しい状況になっていることが考えられます。

（2024年の物価上昇率はまだ公表されていませんが2024年11月の物価上昇率は前年同月比2.9%の上昇）。

学費の必要な時期や金額は明確になっています。赤ちゃんが生まれたら、いえいえ、生まれてなくてもいずれかかる費用です。早めにしっかりと準備を進めましょう。

